

佐竹秋田県知事との懇談会を開催！

～中小企業連携組織対策予算の確保・強化等を要望～



【懇談会の様子】



【開会挨拶：塩田会長】

平成23年12月8日(木)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、「佐竹秋田県知事と本会役員との懇談会」を開催しました。懇談会には、秋田県から佐竹知事、また、本会からは塩田会長を始め副会長・専務理事・常任理事等12名が出席し、各種施策や中小企業連携組織対策予算等について、要望・意見交換を行いました。

開会にあたり塩田会長は、「本県経済の根幹をなす中小企業の経営力や生産性の向上なくして地域経済の活性化や本県経済の成長はあり得ず、私ども中央会は、中小企業組合の総合支援機関として、様々な支援を行い、各組合の英知と力を結集し、全力でこの局面を乗り越えて行きたい。」と挨拶し、次の3項目について要望しました。

【塩田会長からの要望事項】

- (1)中小企業連携組織対策予算の確保・強化について
- (2)災害時における物資・燃料等の供給体制の構築について
- (3)高速道路ネットワークの早期整備並びに秋田港の整備促進について

これに対し、佐竹知事からは、「中小企業連携組織対策予算の確保・強化については、県財政も厳しい状況であるが、中小企業への支援は重要であると認識しており、中小企業に支障がないよう予算措置を頑張りたい。災害時における物資の供給体制については、流通型備蓄から固定型備蓄へ転換するため、県内にある卸センターのあり方や民間との協調を踏まえながら検討していきたい。高速道路並びに秋田港整備については、県庁内の体制の整備と関係各所との協議により、早期の実現に向け努力しているが、特に秋田港の整備については、国の機能別拠点港に選定されたことから、どのように活用していくかを検討していきたい。」と述べられました。



【挨拶：佐竹秋田県知事】

引き続き、塩田会長の議事進行により懇談が行われ、本会理事から、要望を含め、活発な意見交換が行われました。

【本会理事からの要望事項等】

- | | |
|------------------------------------|-------------------|
| (1)高齢者対策や高齢者に優しい街づくりの推進について | (2)秋田県の農政の方向性について |
| (3)風評被害について | (4)国産材の利用促進について |
| (5)地産地消・他消の推進について | (6)東北観光博の開催について |
| (7)EV・HV車の普及に伴う整備工場等の近代化について | (8)震災復興について |
| (9)官公需について | |
| ①県内企業を育成し地元雇用を促進するための地元中小企業者への優先発注 | |
| ②適正価格による発注及び分離・分割発注の推進 | |
| ③印刷物の発注について | |
| (10)県外チェーン店等の商店街振興組合への加入促進について | |